

はじめての内部監査入門

日時

2018年 3月26日 (月)
10:00~16:30 (受付開始9:30)

会場

法政大学 新一口坂校(東京都千代田区九段北 3-3-9)
<http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/>
市ヶ谷駅 (JR、有楽町線、南北線、都営新宿線) 徒歩 10 分
飯田橋駅 (JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線) 徒歩 10 分
九段下駅 (東西線、半蔵門線、都営新宿線) 徒歩 15 分

概要

本研修会では、内部監査の基礎知識を整理するとともに、リスクベース監査の実践ポイントから、ガバナンス改革と内部監査の将来展望までを講義します。
第一部では、内部統制、内部監査が社会的に重要性を増してきた背景を振り返りながら、COSOフレームワーク、IIA基準、金融検査マニュアルなどを踏まえ、内部監査人が知っておくべき基礎知識を整理します。
第二部では、先進的な金融機関でみられるリスクベース監査の実務をあげながら、実践上の重要ポイントを解説します。
第三部では、国際的な議論・提言や、我が国のガバナンス改革の進展を踏まえ、将来、内部監査に期待される役割を展望します。

参加対象

新任の実務担当者から役員まで、社外取締役・社外監査役の方にも強くお勧めします。内部監査の基礎から学び直したいと考えている方に最適です。

参加費用

会員/賛助登録して頂いた方は初めて受講する研修の参加費用を無料とします。
会員 年会費/年賛助金 10,000 円 参加費用 初回無料、2 回目以降 5,000 円
非会員 参加費用 毎回 10,000 円

プログラム

第一部 内部監査とは何か

1. 基礎知識の整理—COSO、IIA基準、金融検査マニュアル
2. 内部監査の定義—目的と機能、役割
3. 内部監査に求められていること
4. 金融庁結果事例集

第二部 リスクベース監査の実践

1. リスクベース監査の基本的な流れ
—リスク評価、監査計画、個別監査の実施、報告・フォローアップ
2. 専門的能力の確保
3. 内部統制フレームワークの共有
4. 内部監査の品質評価・改善
5. その他の監査との連携強化

第三部 ガバナンス改革と監査機能の強化

1. 金融危機後の国際的な議論・提言
2. 我が国のガバナンス改革の進展
3. 内部監査のステージ・アップを目指す

質疑応答

講師 FFR+代表 碓井 茂樹氏 (日本銀行企画役)

受講証明

CIA、CISA、CFE 等に係る CPE 申請のための受講証明を発行します (6CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。 https://ifra.jp/seminar_info/index.html